

園舎耐震補強工事及び、2F講堂の安全対策改修工事完了のお知らせ

令和3年の春休み期間に実施した、1F職員室・図書室の改修工事に続き、7月の中旬より、およそ2カ月を掛けて行った園舎の耐震補強工事及び、2F講堂の安全対策改修工事が完了しましたので、ご案内致します。

一連の工事実施により、大規模の震災発生など、万が一に備えた安全対策を講じるとともに、2F講堂を一新し、この場所を、思いやりや感謝の気持ち、礼節を学び、身に付け、心身の調和のとれた発達の基礎を培う大切な場として、有効に活用して参りたいと思います。

また、明るくきれいな施設で、未就園児教室・課外教室・預かり保育等、楽しく取り組んでいきましょう。

① 1F外部構造柱補強工事と屋外手洗いの更新工事



配筋とコンクリート打設により、構造柱の強度アップし、耐震性能が向上しました。



タイル貼りの可愛らしい手洗いとなりました。また、外部手洗いが4箇所に加え、水栓の数も増やしました。

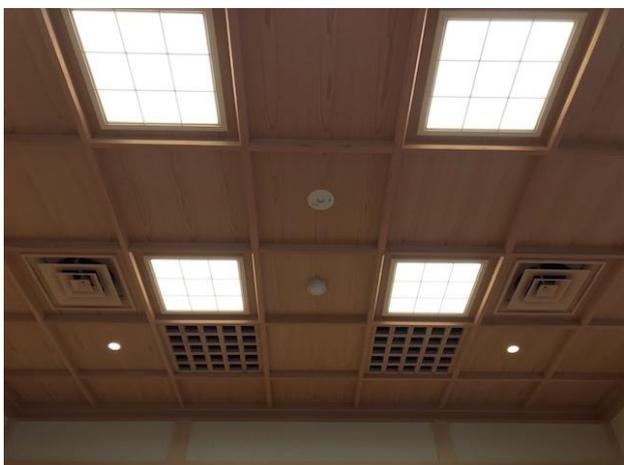
② 2 F 講堂床スラブ荷重軽減と空調・照明設備の更新改修



床スラブのモルタル層を撤去、軽量で心地の良い畳の床としました。子どもたちも安全に過ごすことができます。



新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえ、ウイルス・浮遊菌・花粉・PM2.5 を抑制する空気循環ファンの導入や、除菌ユニットを組み込んだ空調機を設置するなど、感染症予防を意図した改修を行いました。機械換気による二酸化炭素濃度の低減と、浮遊するウイルス等の不活化を目的としています。



調光機能により、シーンに応じた照度調整が出来るようになりました。



スライディングウォールの間仕切り位置を変えることで、用途に応じた広さでの部屋使用が可能になりました。



40畳の畳部分と、化粧梁で囲まれた板張り部分

子どもたちも、環境や雰囲気が変わると、自然とオンオフの切り替えが出来ることも…

日頃、元気で騒がしい子どもたちも、時には、姿勢を正し、心穏やかに、落ち着いた時間を過ごすことも大切です。そのような豊かで柔らかい心の成長を促して参りたいと思います。

園の施設改修は課題とテーマを持って、数年計画で行っています。新型コロナウイルス感染症の流行など、不測の事態により、優先すべき事項が変わることから、計画の変更を余儀なくされることもあります。子どもたちの安全や、育ちに必要な環境整備を、今後も着実に遂行して参りたいと思います。